

南阿蘇村（熊本県阿蘇郡南阿蘇村）

R4補正
R5当初

95

背景・課題

南阿蘇村の草原と田園の風景は、阿蘇の草原を活かしたあか牛の飼育と、堆肥を活用した農産物の生産という資源循環型農業によって維持され、冷涼な気候を活かして有機農業に取り組む生産者も多い。しかし、慣行栽培で稲作を行う生産者の高齢化に伴い、農地の遊休化が懸念される。

成果目標

- 有機栽培面積の増加 41.5ha(R3) → 71.0ha(R9)
- 新規有機農業者の増加 47名(R3) → 52名(R9)
- 有機農産物の販売量の増加 132.5t(R3) → 168.2t(R9)

取組の内容

生産

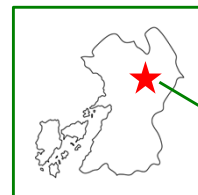
栽培技術の実証（水稻、ごま、そば、にんにく）、団地化したほ場の土づくり、新規有機農業者の育成、有機農業技術調査

流通

有機農産物の集出荷・保管等流通の検証、有機農産物（ニンニク、ゴマ）の加工・販売

消費

学校給食での有機農産物利用の試行、有機農業をテーマにしたマルシェ開催、消費者との交流（田植え、草取り、稲刈り）



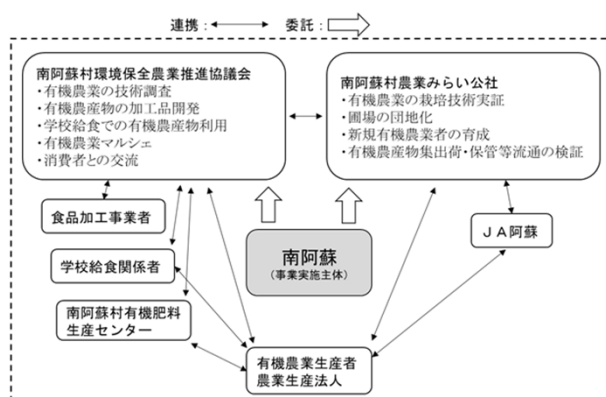
南阿蘇村

構成員

南阿蘇村

品目

水稻、そば、ごま、にんにく



取組時期

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



ゴマ栽培技術の実証と
有機農業者育成



実需者と有機農産物の
売買契約締結



オーガニックマルシェの開催

普及に向けた取組

大学と連携した収量調査や堆肥活用による栽培技術確立、地域おこし協力隊制度等を活用した新規有機農業生産者の育成のほか、水稻や野菜等について生産技術の情報交換や共同出荷等を進めていく方針。また、有機JAS認証取得の推進、有機JAS対応の食品加工工場等と連携した加工品開発・製造、観光施設等と連携した消費拡大、学校給食での有機農産物の利用促進、ECサイトを活用した情報発信・販売促進、オーナー制度や農業体験等を通じた消費者との交流等を推進。

問い合わせ先

南阿蘇村役場 農政課 TEL: 0967-67-2707